

# 第7章

## 計画の推進

### 1 計画の推進に向けて

あやせ健康・食育プラン21の趣旨や内容を市民に広く理解してもらうために、広報活動や啓発活動を展開していきます。学校、職域、関係機関、関係団体と連携し、健やかで自分らしい健康づくりを目指して計画を推進します。

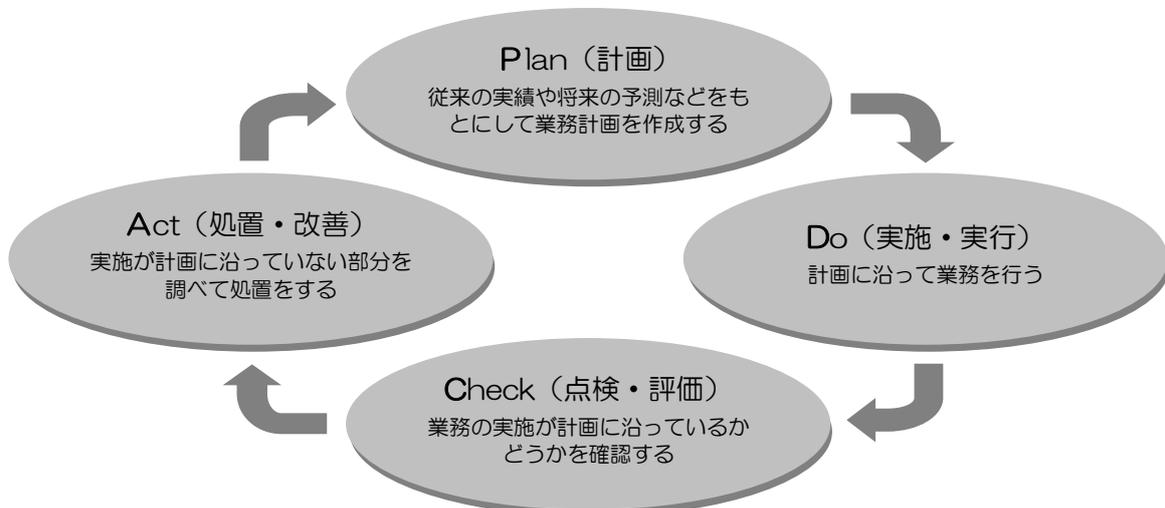
### 2 情報提供の充実

市が実施している事業の実績などを的確に収集・分析し、広報誌やリーフレット、インターネット、健康講座等を通じて、健康づくりに関する情報提供を行います。

### 3 進行管理

本計画をより実効性のあるものとして推進していくためには、計画の進捗状況を把握しながら、取り組みを進めていくことが重要です。

そのため、市民の健康意識や健康状態を把握していくとともに、計画している諸施策、諸事業の進捗状況とその成果を評価し、また、毎年度、保健福祉サービス推進会議の中で、施策事業の進行管理を行います。











## 6 地域医療体制

【重点目標】市民が身近なところで安心して医療が受けられます。

○ 指標の目安 .....

【全体の指標の目安】

項目	平成 25 年度	平成 30 年度の 指標の目安	現状	評価
かかりつけ医を決めている人の割合	70.1%	90%以上	73.3%	16%
24 時間 365 日の二次医療体制（小児医療）確保の割合	100%	100%	100%	100%
在宅医療を知っている人の割合	84.1%	90%以上	81.4%	△46%

## 7 食育

(1) 若い世代に向けた食育の推進

【重点目標】食を大切に作る豊かな心を育もう。

○ 指標の目安 .....

項目	平成 25 年度	平成 30 年度の 指標の目安	現状	評価
食育に関心のある人の割合	70.1%	90%以上 (国) 90%以上 (県) 90%以上	63.5%	△33%
噛み方、味わい方に関心のある人の割合	69.6%	80%以上 (国) 80%以上 (県) 80%以上	60.0%	△47%
毎日 1 食でも一緒に食事をする人がいる人の割合	87.9%	増加	91.1%	3.2%増加

(2) 健康増進に向けた食の安全・安心への理解

【重点目標】食への正しい理解を深めよう

○ 指標の目安 .....

項目	平成 25 年度	平成 30 年度の 指標の目安	現状	評価
食品の安全性に関する知識がある人の割合	61.1%	90%以上 (国)90%以上 (県)90%以上	55.6%	△19%











## 6 地域医療体制

【重点目標】市民が身近なところで安心して医療が受けられます。

○ 指標の目安 .....

【全体の指標の目安】

項目	現状	目標	年度	目標値の考え方
かかりつけ医を決めている人の割合	73.3%	90%以上	H35	現状を踏まえ、前計画に準じた。
24時間365日の二次医療体制（小児医療）確保の割合	100%	100%	H35	現状を踏まえ、前計画に準じた。
在宅医療を知っている人の割合	81.4%	90%以上	H35	現状を踏まえ、前計画に準じた。

## 7 食育

(1) 若い世代に向けた食育の推進

【重点目標】食を大切に作る豊かな心を育もう。

○ 指標の目安 .....

項目	現状	目標	年度	目標値の考え方
食育に関心のある人の割合	63.5%	90%以上 (国) 90% (県) 90%	H35	国、県の目標値に準じた。
ゆっくりよく噛んで食べる人の割合※	—	50%以上 (国) 55% (県) 50%	H35	国、県の目標値に準じた。
共食の回数	—	週11回以上 (国) 11回 (県) 11回	H35	国、県の目標値に準じた。
朝食を欠食する人の割合 (成人期・青少年期)	青少年期 32% 成人期 38.4%	青少年期15%以下 成人期15%以下 (国) 20~39歳 男性 15% (県) 15~39歳 男・女 15%	H35	国、県の目標値に準じた。

※指標の目安の項目を国・県の表現に合わせて評価します。

